

萩原珈琲ってこんな会社 萩原珈琲ジャーナル



麻活（あさかつ）とは



世界各地から運ばれてくる萩原珈琲の珈琲豆。珈琲豆が到着すると、麻袋は豆を運ぶという本来の役目を終えます。この麻袋を「もうひと活躍」させたい、なんとか活用できないかと考え、「麻活（あさかつ）」がはじまりました。

廃棄物の有効活用



「アップサイクル」を目的に、誰でも簡単に楽しく、たくさん袋を使える企画や提案を考えています。小さな簡単な、誰にでもできることをたくさん行います。参加した人が「楽しい」「使いたい」と思える企画を考えます。

またeプロジェクト



麻袋を利用し、スリーブやミニ麻袋を作っています。スリーブを実際に作成してくれているのは、子育て中のお母さんや、神戸の障がい者施設の利用者さんです。みんなそれぞれ無理のない範囲で私たちにオリジナルの一枚を届けてくれます。

アイデア次第で何にでもなれる！



麻袋ガーランド

麻袋を使ったガーランドづくりのワークショップを行いました。三角の形に切って、紐に繋げるだけで、ある種の万国旗に！



育苗ポット

プラスチック製ポットの代わりに麻袋を使用。苗が育つとそのまま土に植えます。麻袋は土に触れると少しずつ分解され、数か月をかけて土へと還って行きます。

麻袋で縁日

麻袋を使っておもちゃづくり、ミニ縁日を開催！
廃棄豆が入ったお手玉、輪投げならぬ「麻球投げ」など、麻袋で遊びを創ります。